

# 金曜は「かりゆしデイ」

## 「仕事にも積極性」

### 横浜のソフト開発会社

全社員が一つになって蒸ら一体感が出る」と提案。暑い夏を乗り切ろうと、月1回の「全社員会議」で、横浜市港北区のソフト開発会社「アクロクエストテクノロジー」(新免流社長)は、毎週金曜日を沖繩伝統の軽装で出社する「かりゆしデイ」とすることを決めた。初日の29日、社員たちは涼しげな表情で仕事に励んでいた。

同社は1991年創業。全会一致で着用を決めた。ステテコ風の膝丈パンツの着用にも全社員が賛成し「上下クールビス」も可能になった。

かりゆしは、村をイメージして植物を多く配置するなどした同社のオフィスにぴったり。この日、若井さん「気分もよく、会議で

で、鉄道や電力ネットワーク監視システムのソフトを開発している。大学教授や企業経営者らでつくる「人を大切に経営学会(東京都千代田区)の「日本でいちばん大切にしたい会社」の特別賞受賞経験もある。

「かりゆしデイは、入社3年目の若井瑞穂さん(26)が「スーツだと通勤・帰宅時のみならず、社内でも暑苦しい」と「全社員でそろえた」の発言にも積極性が出た。クールビスを進める政府は、6月最初の閣議での閣僚のかりゆし着用を恒例としており、参院本会議でも着用を提案したが「沖繩の特殊性を強調することになる」などの意見が上がり、見送られた。若井さんは「日本の良さを再確認できるものなのに残念。他県の服も着るなどしてはどうか」と話していた。【松永東久】



全社員が「かりゆし」を着用し、社内全体が明るい雰囲気包まれていた—横浜市で

## 海上アスレチック

国内最大級今夏逗子市観光協会(桐ヶ谷寛会長)は6月26日の海開きに合わせ、逗子海水浴場に国内最大級の海上アスレチック「逗子・ビーチ・スプラッシュ・ウオータ



ゴムンや崖の遊具施設で静岡県(浜)に「海水浴す効果」

## 藤沢の小学校でいじめ防止授業

PPMビーターさん米国の音楽グループ「PPM」(ビーター、ポール&マリー)のリーダー・ヤロウさん(76)らが28日、藤沢市の湘南学園小(榎本勝己校長)を訪れ、いじめ防止を目的とした情操教育プログラム「Don't Laugh at Me(私を笑わないで)」の特別授業を実施した。

このプログラムは、他者の気持ちを押し量り寄り添う心を育て、

いじめで、レ、学校員スさん育団休別授業Oア(平山)が主催わられてこの年生20ターキが心かを傾は「太へがいが痛み友達と歌